

第 54 回 九州小児外科研究会 プログラム

開会の挨拶 加治 建 久留米大学医学部外科学講座 小児外科部門
13:00 - 13:05

I. 栄養管理（発表 6 分、質疑 4 分） 13:05 - 13:35

座長：矢野圭輔（鹿児島大学学術研究院医歯学域医学系 小児外科学分野）

1. 低セレン血症に対してセレン含有栄養補助飲料を併用することで補充効果を得た先天性短腸症の一例

吉田 索，浅桐公男，東館成希，鶴久土保利，高城翔太郎，山下晃平
聖マリア病院小児外科

2. 短腸症候群となった慢性特発性偽性腸閉塞の患児の栄養管理

倉八朋宏、橋詰直樹、古賀義法、本間公貴、松原詩歩、吉田寛樹、
坂本早季、升井大介、加治 建
久留米大学医学部外科学講座 小児外科部門

3. ビタミン B₁₂ 欠乏性巨赤芽球性貧血をきたした短腸症候群の 1 例

坂本早季、橋詰直樹、古賀義法、本間公貴、松原詩歩、吉田寛樹、
倉八朋宏、升井大介、加治 建
久留米大学医学部外科学講座 小児外科部門

II. 外科治療（発表 6 分、質疑 4 分） 13:40 - 14:10

座長：吉田 索（聖マリア病院 小児外科）

4. 腹腔鏡下 GIA-Duhamel-Ikeda 法で良好な経過を辿った小腸型ヒルシュスプルング病の 1 例

濱田 洋、竜田恭介、上村哲郎
JCHO 九州病院小児外科

5. 段階的に Santulli 式ストーマ造設を行った hypoganglionosis (HG) の 1 例

亀井一輝、山内 健
佐賀県医療センター好生館 小児外科

6. ダブルストマ管理中に近位空腸切除を余儀なくされ残存遠位空腸を用いた
経腸栄養管理中の Isolated hypoganglionosis の 1 例

矢野圭輔, 武藤 充, 西田ななこ, 鶴野雄大, 川野孝文, 家入里志
鹿児島大学小児外科

Ⅲ. ヒルシュスプルング病類縁疾患（発表 6 分、質疑 4 分） 14:15 – 14:45

座長：奥村健児（熊本市市民病院 小児外科）

7. 公的サービスにより学校内でのより良い教育機会の確保が得られた
Hypoganglionosis の一例

内田康幸¹、松本紘明¹、太田麻美²、品川陽子²、伊崎智子¹

1. 大分県立病院小児外科

2. 大分県立病院看護部

8. 回腸閉鎖術後に判明した Immaturity of ganglia の一例

田畑有弥子¹、春松敏夫¹、鳥飼源史¹、吉丸耕一郎²、家入里志³

1. 鹿児島市立病院小児外科

2. 九州大学病院小児外科

3. 鹿児島大学学術研究院医歯学域医学系小児外科学分野

9. 壁内神経節細胞未熟症の 2 例

白井 剛、奥家壮太郎

宮崎県立宮崎病院小児外科

休 憩

14:45 – 15:00

Ⅳ. GLP-2 アナログ製剤（発表 6 分、質疑 4 分）

15:00 – 15:40

座長：福田篤久（九州大学大学院医学研究院小児外科学分野）

10. 在宅 TPN で自宅退院に至った残存小腸 9cm の超短腸症候群の一例

平尾洸樹、川端誠一、奥村健児

熊本市市民病院

11. 壊死性腸炎術後短腸症候群の乳児に対するテデュグルチドの導入

玉城昭彦、林田 真、古賀翔馬、宮崎 航

福岡市立こども病院 小児外科

12. 思春期男児の短腸症候群へのテデュグルチドの使用経験

藤田拓郎¹、小坂太一郎¹、舩原光真¹、尾形信仁¹、山根裕介¹、
松島 肇²、曾山明彦^{1、2}、江口 晋^{1、2}

1. 長崎大学病院 小児外科
2. 長崎大学病院 肝胆膵・移植外科

13. 重症腸管蠕動不全症患者にテデュグルチドを投与した2症例

矢野圭輔，武藤 充，西田ななこ，鶴野雄大，川野孝文，家入里志
鹿児島大学小児外科

V. 治療成績（発表6分、質疑4分）

15:45 – 16:15

座長：林田 真（福岡市立こども病院 小児外科）

14. 著明なQOL改善を得た小腸移植患者の経過報告

吉丸耕一郎、松浦俊治、前田翔平、鳥井ヶ原幸博、高橋良彰、田尻達郎
九州大学病院 小児外科・成育外科・小腸移植外科

15. 腸管神経節細胞僅少症における中長期治療戦略の検討

鳥井ヶ原幸博、永田公二、吉丸耕一郎、福田篤久、高橋良彰、
川久保尚徳、宮田潤子、松浦俊治、田尻達郎
九州大学大学院医学研究院小児外科学分野

16. 単一施設における重症腸管蠕動不全症経験症例の解析による予後因子の検討

矢野圭輔，武藤 充，西田ななこ，鶴野雄大，川野孝文，家入里志
鹿児島大学小児外科

VI. アンケート調査報告

16:15 – 16:35

座長：松浦 俊治（九州大学大学院医学研究院 小児外科学分野）

第54回九州小児外科研究会 アンケート調査報告 一腸管不全一

升井大介、橋詰直樹、古賀義法、本間公貴、松原詩歩、吉田寛樹、
倉八朋宏、坂本早季、升井大介、加治 建
久留米大学医学部外科学講座 小児外科部門

VII. 特別講演

16:35 – 17:35

座長：加治 建（久留米大学医学部外科学講座 小児外科部門）

増本幸二 筑波大学医学医療系小児外科

「GLP-2 アナログ製剤の適応とその限界—自施設での経験を基に」

閉会の挨拶

17:35 - 17:40

田尻達郎

九州小児外科研究会 代表世話人

九州大学大学院医学研究院 小児外科学分野